

地盤工学会 九州支部 70年



地域を守る地盤工学～これまでの歩みと今後に向けて～

「九州・沖縄の特殊土」フォーラム

-九州・沖縄地方で災害やトラブルなど問題を引き起こしてきた地盤を考える-

九州・沖縄地域の地盤は、有明粘土、シラス、まさ土、溶結凝灰岩や島尻泥岩等、多種多様な土と岩で構成され、これらは、置かれた環境によって、設計・施工上特に注意を払うべき特殊土として取り扱われます。

このフォーラムは、特殊土に関する最新の調査・研究成果のご講演とパネルディスカッションを通じ、現代社会における地盤工学的問題解決において、更に注意を払うべき事象は何か、私たちが解決すべき課題は何かについて明示し、「九州・沖縄の特殊土」に関する地盤工学会九州支部の方向性を得ることを目的として開催致します。

開催日時：2019年10月4日(金) 13:00 - 17:30

↓ 詳しくはこちら！

場所：九州大学 西新プラザ (福岡市早良区西新2-16-23)

参加費：無料 **G-CPDポイント**：4ポイント ※建設系CPDポイント相互認証の対象です

定員：100名 (定員に達した場合、申し込みを締め切ることがあります)



【プログラム】

- 13:00～13:10 開会挨拶 (安福規之 地盤工学会九州支部長)
- 13:10～14:10 基調講演1「佐賀低平地に堆積する地層の地盤地質リスクについて」
講師：三浦哲彦 佐賀大学 名誉教授
- 14:20～15:05 基調講演2「不飽和火山灰質土の力学特性の解明をめざして」
講師：北村良介 鹿児島大学 名誉教授
- 15:05～15:50 基調講演3「脆弱岩盤からなる特殊土地盤の最近の問題」
講師：矢ヶ部秀美 NPO研究機構ジオセーフ 理事
- 16:00～17:20 パネルディスカッション
「『九州・沖縄の特殊土』 発行36年 未来の方向性を探る」
コーディネーター：村上哲 福岡大学教授
パネリスト：三浦哲彦・北村良介・矢ヶ部秀美 (前掲)
安福規之 九州大学教授
上杉吉史 ライト工業株式会社 九州統括支店 副支店長
- 17:20～17:30 閉会挨拶 (村上哲 JGS九州支部70周年記念事業 特殊土関連WG主査)

申し込み・問い合わせ：地盤工学会九州支部
「九州・沖縄の特殊土」フォーラム係

http://jgskyushu.jp/xoops/
TEL: 092-717-6033, FAX: 092-864-8901
e-mail: tokushudo@gmail.com



地盤工学会九州支部

